

Title: in⇄out



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



鈴木 和博  
適当人間、受け流さない。受け止める！ちょっと楽面になって帰ってきたいです。

● 最近のエントリー

- ☞ [ぞわぞわ](#)  
(2011.05.18)
- ☞ [え、無理](#)  
(2011.05.18)
- ☞ [元気になりたきゃ食べなさい](#)  
(2011.05.18)
- ☞ [気まぐれ天気に限まされ](#)  
(2011.05.17)

● アーカイブ

- ☞ [2011年09月](#)
- ☞ [2011年08月](#)
- ☞ [2011年07月](#)
- ☞ [2011年06月](#)
- ☞ [2011年05月](#)
- ☞ [2011年04月](#)
- ☞ [2011年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- ☞ [インド](#)
- ☞ [カンボジア](#)
- ☞ [シンガポール](#)
- ☞ [タイ](#)
- ☞ [マバール](#)
- ☞ [フリー：中国](#)
- ☞ [ベトナム](#)
- ☞ [マレーシア](#)
- ☞ [中国](#)
- ☞ [台湾](#)
- ☞ [日本](#)
- ☞ [韓国](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



rss 2.0

in⇄out > 2011年05月 アーカイブ

11.05.18

ぞわぞわ

[Tweet](#)

[Check](#)

やっとブログ追いつきました。

こんにちは。  
写真が撮れななかったの観光、鈴木です。

キャメロンハイランド、日中は暑いですが、  
半袖半ズボンでも余裕です。  
そして午後2時頃から雨が降ります。  
でもって、なかなか止みません。

撮るなという事ですが。

5/17

Wesakという仏教のお祭りの日。  
祝日です。



サン・ボー寺院  
いろいろ期待して行ったんですが・・・うん。  
きっと時間が悪かったんだね。そういうことにしよう。



Boh Tea園  
晴れたのは幸いです。  
午後は例によってザーザー降りの雨でした。

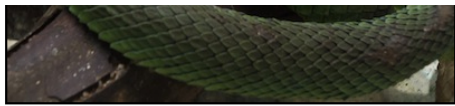




途中になんかありますね。  
気にしないでください。  
巨神兵みたいでいいでしょ。

ここら先は爬虫類（蛇とかカメレオン）を見るのも無理って人は見ない方がいいです。





パタフライファームなのでいろいろな蝶がいました。  
サソリまでいましたよ。  
僕、蝶が苦手なので終始鳥肌でした。  
わっさわっさ蝶がいるんですよ、地獄です。





マレーシアの方々  
祝日だから観光に来たようです。  
さりげなく僕も写ってますね。完全にノリでしたね。



スクーリングが迫ります。  
明日はいよいよKLへ移動です。

## え、無理

[Tweet](#)

[Check](#)

5/15

ベナン島からキャメロンハイランドへ移動。



途中のサービスエリア  
祈りの部屋があるなんてさすがイスラム圏です。

4時間30分の子定でしたが4時間で到着しました。  
大型バスではなくミニバスを使ったせいもあるかもしれません。  
イポーを過ぎるまでは高速道路をすいすいと走りますが、高速道路を降りると急にぐねぐねした山道になります。  
傾斜されてるから揺れませんが、左に曲がったらすぐ右に曲がり、そしてまたすぐ左に・・・というのがずっと続きます。時間にして2時間くらい続きます。  
これはキャメロンハイランド内を車で移動する時も同じです。

酔いやまい人はご注意を！！

5/16

キャメロンハイランドはタナ・ラタカプリンチャンという町が起点になるはずですが、  
本当に小さな町で20分も歩けば一通り終わってしまいます。

見所に行くには車がないと行けません。  
山道だし、一つ一つが離れているので。  
その辺はやっぱり高原です、都市とは違います。

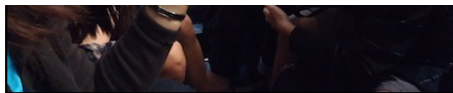
なのでツアーに参加。  
その名も『Rainforest Adventure』

で、迎えに来たのは・・・



出ました！4WD！！  
賑な予感がします。





この運転です、4WD以外では走れないですよ。  
納得の4WDです。

で、初っぱなからトレッキング。  
夜に雨が降ったせいで遠くちよくちよ。

ベトナムで買った靴があんな世に旅立たれました。



・・・  
ここを渡れど

下、瀑流なんですけど・・・

あー、あー、  
なめてた

ちなみに帰りも同じ道。  
一服しつ君には行きだけで早々に靴の中へとお休みいただきました。  
自分の命とカメラを同時に守るのは難しいですね。  
そういう修行も必要ですね。

タフな旅にはオリンパス様のコンデジが最適です。



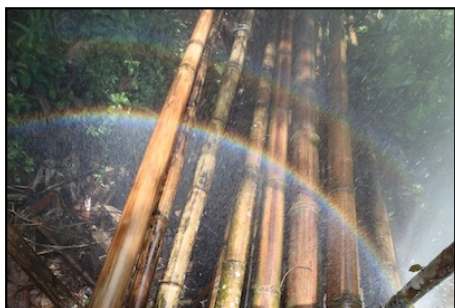


ラフレシア  
世界最大の花。  
残念ながらこのラフレシアは50%くらいしか開いていません。  
ポケモンのにもクサイハナの進化系です、麻痺を強しておりました。



なぜか水が噴き出しています  
何のサービスが知りませんが、これのせいで自分もカメラもびしょびしょになりました。

でも、よく見ると足下に・・・





缸！  
おもわずはしゃぎました！！  
しかもよく見ると二つ！！

缸が丸いものだってのは聞いた事あると思います。  
普通は自分より上にあるから円で見える事はないけど・・・足下にあるという事は・・・です。

そうです、この缸は丸い形で見えるのです！

・・・うん

なにが残念ってその写真がない事だよな。

だって物理的に無理だったんだもん。  
そりゃ撮れるなら僕だって撮ってますよー。

はい、言い訳ですよな、ごめんなさい。

丸い缸が見たい人はご自分の目でぜひ確認しにきてください！

・・・ホントに、申し訳ない。



茶畑  
キャメロンハイランドと言えば、紅茶の生産が有名！

一面の茶畑は一見の価値あります！！



キャメロンハイランドはいちごの生産も有名です。  
右のやつは下の写真のみなさんにごちそうしてもらいました。





シンガポールから来たみなさん

最初は中国語を話すマレーシアの方だと思ってました。  
シンガポールの方なので当然英語が話せます。

中国語と英語が話せるって最強ですね。  
どこに行っても困らなそう。  
すごいなあ。



カテゴリ: [マレーシア](#)

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.18 | [バナーリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[in/out](#) > 2011年05月 アーカイブ

## 元気になりたきゃ食べなさい

[Tweet](#)

[Check](#)

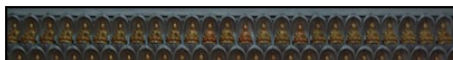
こんにちは、鈴木です。  
なんとかスクリーニング前までにブログを追いつかせたいので、更新の更新します。

5/14

結局手応えが掴めないまま最終日を迎えたベナン。  
この日はマレーシアマスターの徳田先輩の助言で極楽寺に行ってみる事に。



齊空バックのコムタ  
晴れてる時は本当に気持ちいい晴れっぶりなんですけどね。





極楽寺 (Kek Lok Si Temple)

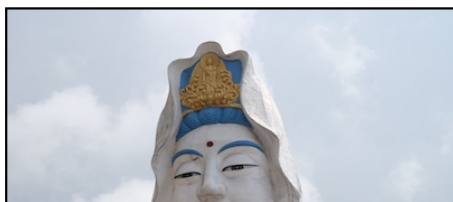
マレーシア最大の仏教寺院です。

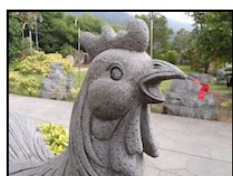
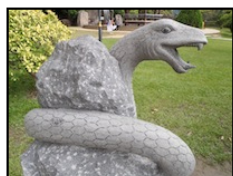
ちなみに5月17日はWesakという年に一度の仏教のお祭りでした・・・その時は既にキヤロンハイランドにいましたけどね、ははは。  
もうちょっと長くベナンにいればおもしろい物が見れたかもしれないよね、うん。  
行動計画を作る時は年間行事にも目を向けましょうっていう教訓ですね。色々言われてたけどね、あはは。

7期生の皆様はその辺ご注意を！

おそらくベナン島が一番華人の割合が多いから最大の仏教寺院を作ったのでしょう。  
お寺は高台にあって敷地も広大です。

観光客だけでなく信者の方が多く参拝に訪れていて熱心に祈りを捧げていました。  
自分はあまり宗教というものを意識して生活していないので、祈りを捧げる姿はいつ見ても驚きというか、違和感に近い物を感じてしまいます。





日本でもなじみ深い十二支。  
十干と組み合わせて暦として使ったりもします（丙午とか）。  
甲子（きのえね）の年にできたから甲子園って話がわかりやすいですね。  
あとは方位（辰巳の方向）とか時刻（丑三つ時）にも使いますね。  
日本では生まれた年くらいにしか使わなくなりましたが、古典とかマンガとかでたまに出  
てきたりするので聞いた事あると思います。  
ちなみにこれら全てでマンガから得た知識です！  
マンガってとっても勉強になりますよね！！日本文化素晴らしい！！

でもこれ以上深い話は知りません。笑  
浅い知識だけで生きている、それがすずきです。  
陰陽とか関係してくるので詳しく知りたければ調べてくださいませ。

あ、十二支の最後が豚なのは合ってますよ。日本が例外なのです。

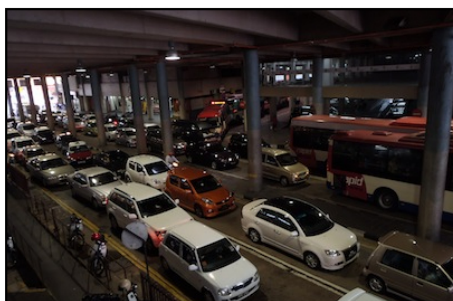


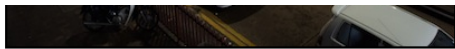
こういうの作っちゃう所が中華って感じがします。  
アジア全体的にこういう風潮はありますが。



と、ここで豪雨  
こういう時に限ってタクシーが捕まりません。  
泣きたい。

雨がやんだら今度はパトゥ・フェリンギというビーチへ！  
バスを使います！！





ペナン島のバス網は整備されているので使いやすいです。  
本数も結構あります。  
コムタ下のバス停にはほぼ全部の路線バスが通過するので、迷ったらコムタ下にくれば間違いないです。  
乗る時は運転手に行き先を言えば料金を教えてくれます。

が、

問題は降りる時です。  
降りたくなったらボタンを押すのは日本と同じですが、アナウンスも表示もないのでどこに寄いたのかわからないです。  
優しい運転手なら教えてくれますが、バスは結構混むのでそんな余裕もあまりないみたいです。  
誰かに聞くか、外を見て情報をつかむしかありません、たぶん。

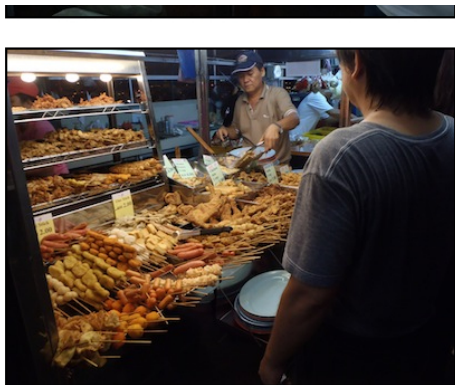


もうビーチを見ても何も感じません。



ちょっと道を逸れば住宅街や公園。  
迷子になるのも重くないー





ペナン島最大の屋台街、ガーニー・ドライブ  
夕方から店が開きます。  
徳田先輩がいたらさぞ愉快に食べてくれた事でしょう。

ちなみに、一人でここに来るのはオススメしません。  
屋台で頼んだら自分の座ってる席番号を伝えて持ってきてもらうシステムだからです。  
つまり、荷物番してくれる人がいないと注文に行けないのです。  
一人ってつらいね。

ペナン島は広い。  
全てを見るには全然足りませんでした。  
今度はわいわいご飯を食べられる人数で来たいです。

カテゴリ: [マレーシア](#)  
post by [鈴木 和博](#) | 日時: 2011.05.18 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[in@out](#) > 2011年05月アーカイブ

11.05.17

■ 気まぐれ天気にも悩まされ

[Tweet](#)

[Check](#)

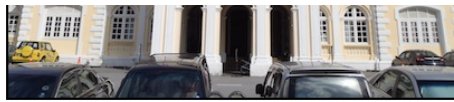
マレーシアに来てから雨に降られない日がありません。  
これが東南アジアなのですが、そうですが。

宝石店の警備員さんがライフを持って怖い。  
そんなペナンライフの続きをどうぞ。

5/13

晴れ→スコール→晴れ→スコール→晴れ→スコール





Town Hall



City Hall



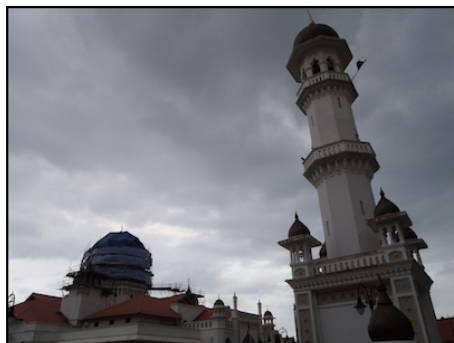
コーンウォリス要塞（2回目）



要塞内の刑務所跡

日本人にも有名な観光地として知られているペナン島。  
 実は第2次世界大戦において日本軍が占領した歴史を持ちます。  
 ペナン島は基本的にイギリスの植民地でしたが1941～1945年の間だけ日本軍の支配下に  
 ありました。  
 イギリス戦艦が日本軍の航空機に撃沈させられたというのは当時世界にかなりの衝撃を  
 与えたようです。  
 それにしてもここまで日本軍が来ていたって考えると当時の日本すごいですね。戦争が良い  
 か悪いかは別としても。

そんな歴史を持つペナン島ですが反日的な印象は特に受けませんでした。  
 むしろ羨しいです。  
 日本の支配時代があったからイギリスから独立できたっていう捉え方も一部ではありま  
 す。  
 その辺は意見が分かれる所です。  
 なんにせよ、歴史を評価し判断するのは、その時代を必死で駆け抜けた人々ではなく次の  
 時代を生きる後世の人々です。  
 だからこそ僕らの責任は重いんだと思います。



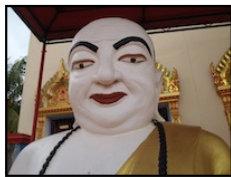
Kapitan Keling Mosque



Sri Mahariamman Temple



釈迦蓮仏寺院



マレーシアの国教はイスラムです。  
が、華人やインド系の人も多くいるため仏教やヒンドゥーの寺院も多いです。  
さらに、公用語はマレー語ですが華人は中国語、インド系の人はタミル語を主に使っているようです。  
それぞれの間では英語での会話がメインです。

・・・うん、いろんな言葉が飛び交って正直わけわかりません。  
街中の看板も中国語、マレー語、英語の3つが併記されている事が多いです。  
あと、マレー語ってアルファベットを使うので一見すると英語と区別がつかないから戸惑います。







この明るさでまだ19時  
赤道が近いんだなって実感します。

ジョージタウンは日本で言うと神戸の旧居留地みたいに感じました。  
歩いてると有名な建物にたどり着きます。それと知らなければ素通りしてしまいます。  
だからザ・世界遺産っていう感じが全然しません。  
人が普通に生活しているし、良い意味でとても人間臭い街です。  
僕は好きな街でした。

いろんな顔つきの人がいるし、マレーシア自体がおもしろいです。  
だってインド系、中華系、イスラム系の人に囲まれてご飯食べるなんて日本じゃまずない  
ですよ？  
そんな中にある自分を想像しただけで笑えます。  
いや、実際その中にいるわけだけど。

世界は広いですね！

あれ、またしても真面目？  
いやだな、もともと真面目ですよ僕は！

ま、マレーシアはおもしろいけど問題は撮影が全然だてて事ですね！  
スクリーニング近い！こいつは現実逃避しかないですね！！

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.17 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ: [マレーシア](#)

[in@out](#) > 2011年05月アーカイブ

11.05.15

## ちょっと真面目に

[Tweet](#)

[Check](#)

引率ブログを見て自分の黒さに引きました。  
うーん、昏鬱的に見るって大事だね。

こんにちは、鈴木です。  
今はキャメロンハイランドという所に滞在しています。  
涼しいです、半袖だと少し寒いくらいです。  
でも部屋でネットが使えません。ああ、つらい。

がんばってブログアップします。  
それではペナン島の出来事をどうぞ！

5/12

いきなり天気悪い。  
とはいえせっかく来たのに引きこもってしまうのがないのでジョージタウン周辺を散策する事に。

しばらく歩いてみるも・・・

・・・あれー、観光客いなくね？  
ペナン島人気ないのかな？？  
ジョージタウンって世界遺産ですけど、あれー？？？

とか顔の片隅で思いつつも天気が悪いからってことにして散策続行。



コムタ  
このあたりでは一番でっかいビルなので街歩きの日印になります。  
でも中はかなり寂れていました。



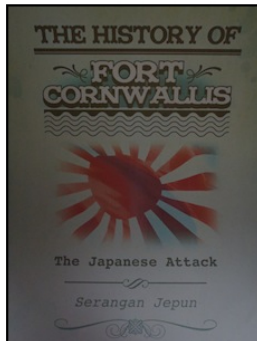
コムタの周りには4つのショッピングセンターがあります。  
その中の一つ。



ペナン島はマレーシアの中でも一番華人の割合が多いのだが、



この番、嫌な予感がします



コーンウォリス要塞  
イギリス東インド会社による植民地政策の遺物です。

と、ここで雨

あのね、雨が音敵ないの  
雷も鳴ってるし  
日本で別えると風のない台風みたいな感じ  
滞在これが1日に2〜3回ありました

あーあー襲える





サンダルが27.5cmなので14cmくらいは水につかっていますね



ベナン島にはトライショーという乗り物があります  
遠出には向きませんがジョージタウンを巡るには最適です。  
ベトナムのシクロみたいに自転車が原動力です。



オーストラリアから来たご夫婦  
夜ご飯を食べに入ったインド料理屋で会いました。  
一緒の席でご飯を食べさせてもらった上に奢っていただきました。  
最初は別の席に座って、注文した後に一緒の席で食べたから奢ってもらえる気はもちろんなかったのですが、気づいたら払ってくれました。  
自分の分は払うって言ったんだけど、いいよいいよって言うし、ご好意を受け取れないのも悪いと思いきやそのままごちそうになりました。

オーストラリアは英語圏。  
もちろん2人も英語で話しかけてくれます。  
でも、自分は英語できないし、言いたい事があっても言葉にならない。  
相手の言ってる事が聞き取れても自分から発信ができない。  
その事がとてももどかしく悔しい。  
全然英語が喋れない自分に対しても、彼らはちゃんと耳を傾けてくれて、僕がわかる単語で話そうとしてくれました。

FWLに来ているんなツアーに参加して、その席に思うのは、海外の人ってみんなちゃんと話を聞こうとしてくれるという事。伝える事を諦めないでいてくれるという事です。  
日本人って、相手に言ってる事が伝わらないってわかると伝える事を諦めてしまう事が多い気がします。  
もう一歩言えば伝わるかもしれないのに、ゆっくり言えば理解してくれるかもしれないのに。  
それは改めるべき姿勢だと思いました。

彼らと話して、原究の話になって・・・  
「オーストラリアは原子力発電所はないんだよ、原究は良くないと思うんだけど君はどう思う？」って聞かれて。  
これに対しての自分の答えがあまりにも幼稚すぎて、とても悲しくなりました。  
政府と電力会社の結びつきとか、政治的思惑とか、説明するには僕の語学力が貧弱すぎました。  
それだけじゃなく、そういう世界が目している話題に対する知識も圧倒的に不足していました。日本に住んでいるのに、日本が抱える問題なのに。

海外の人は日本人が避けたがる政治的議題に簡単に触れてきます。  
それはきっと自分なりの意見を持っているからできることだと思うし、日本人に欠けているかだと思います。

一括りに『日本人だから』ってまとめるのはダメな事だとはわかっていますが、政治について語る人が日本にいたいどころにいるのでしょう。もっと自分の国について知らなければいけないんだと思わされる出来事でした。

外に出なければ何も始まりません。自分の感覚が落ちてるなら、なおさら外から刺激を貰わなければ前を向けません。少なくとも僕はそういうタイプなようです。前進する事だけが成長ではないと思うし、横に行っちゃって後ろに行っちゃってそれは前に進んでるんだと思います。

うん、今回めっちゃ真面目だ！  
自分で自分がキモチワルイ、笑

まーあれです、とりあえず僕が言いたいのは、  
イスラムの女性は美しいと思うって事です。

カテゴリ: [マレーシア](#)

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.15 | [バーマリンク](#) | [コメント \(12\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

in@out > 2011年05月アーカイブ

11.05.11

いつからこんなにアウトドアに・・・

[Tweet](#)

[Check](#)

場所をタイからマレーシアに移しまして、無事ペナン島に到着しました。

こんにちは、すずきです。

タイ編最後のブログを書きます。

5/8

サムイ島最終日。

この日はサファリツアーに参加。

部分的にシティツアーと被る場所もあって（ビッグ・ブッダとか）迷ったけど、再帰ってことで参加しました。

で、ホテルまで迎えに来たのは・・・



まさかの4WDです！

後ろに座って風を全身に浴びながら走ります。  
ここでも風になる鈴木なのでした。

あ、ちなみにサムイ島では大型バスを見かけませんでした。

道が狭いし、山道に入っていけないからでしょう。

それと、サムイ島は法律によりヤシの木より高い建物は作れないようです。  
日本の京都と同じく景観保護のためですね。



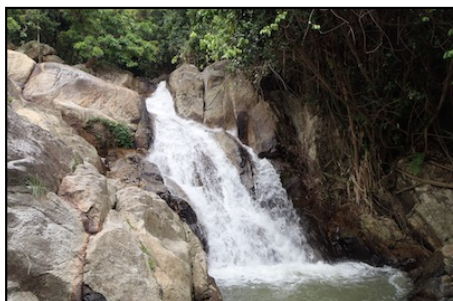
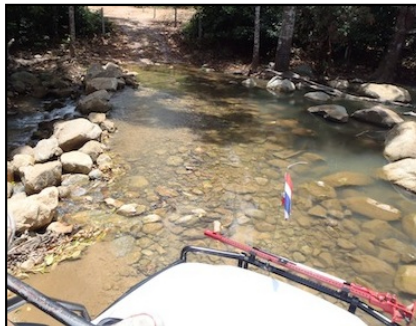
街中はダメみたいですが山道だと2人だけ上に座れます。

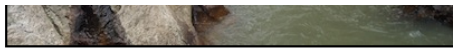
サムイ島の山道はかなり急なので、普段味わえないスリルを経験したい人はぜひ！  
がっくんがっくん揺れるけど楽しいですよ。カメラにもとんでもない衝撃がきますけどね。



ここはマジックガーデンという場所です。  
何がマジックなのかは知りません。  
山道の上にあります。  
一人の男性が何十年もかけて作ったらしいです。  
本当だったらすさまじいですね。

あ、写真の男性は今回ガイドをしてくださったケロケロさんです。  
もちろん本名ではありません。  
名前を聞いたら「日本的にはケロケロさんだよ」と言われたのでカエルに関係ある名前なのでしょう、たぶん。  
ケロケロさんは日本語ができるわけではありませんが、なぜか卑猥な日本語を知っていました。



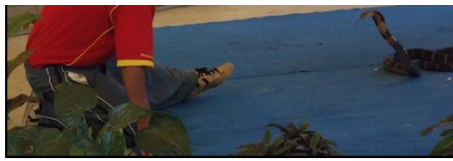


FV中に滝とか山とか、意外とたくさん行ってますね。自分でもびっくりです。出発するときはこんなこと予想してなかったよ。



象に乗ってみました。  
なんか、よだれとかすごかったです。  
象はかわいいけど、遠くから見てるだけで充分だなと思いました。





今回一緒になったご家族。シンガポールから来たそうです。  
おかげで楽しく過ごせました。ありがとうございました。  
1人で来たタイ人女性もいたんだけど写真撮ってなかったみたいです。

次からブログはマレーシア編です。

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.11 | [バーマリンク](#) | [コメント \(10\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ: [タイ](#)

[in@out](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.10

Yes, of course!!

[Tweet](#)

[Check](#)

「Did you come alone?」  
「Yes. of course!!」

おひとりさまも板についてきました。  
こんにちは、すずきです。

それではサムイ島での出来事を。



森上さんが好きそうですね。  
おや、後ろに見えるのは・・・





どーん



どどーん



どどどーん



どどどどーん

いや、ちゃんと書きますよ説明・・・  
 最初の千手観音様はフライレム寺院ってとこに御座します。  
 満面の笑みを浮かべる大黒様？も同じ寺院にいらっしゃいます。  
 金びかの像はビッグブツダ様です。ビッグブツダ寺院にいらっしゃいます。  
 ミイラ様。名前はクル・サマリッティクン様です。ワット・クナラム寺に安置されていま  
 す。サングラスをかけてる理由は謎です。目の病状状況とかたと思います。





ご覧の通りカヤックを体験しました。  
サムイ島からボートで90分ほどかけて到着するアントン国立公園という所です。  
40以上の島々からなるアントン諸島全体が国立公園として指定されています。  
今回はその中の2つの島に行きました。

さぞ全身日焼けしたと思いますよね？  
けども一層も水着になってない。  
そんな僕のビーチライフ。  
なんてこったー。

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.10 | [バーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ: [タイ](#)

[in@out](#) > 2011年05月アーカイブ

11.05.09

## Koh Samui

[Tweet](#)

[Check](#)

ブーケットからサムイ島に場所を移してはや5日過ぎました。  
今日の昼頃にはバンコクでございます。

今回は文章多めに、旅行者情報を少し。  
FW生に関係ない情報もあります。移動とか特に、FW中にできないこともあるので。

サムイ島 (Koh Samui) はタイで3番目に大きな島。Kohはタイ語で『島』です  
ちなみに1番目はブーケット、2番目はチャーン島です。  
ブーケットはビーチリゾート、サムイ島もビーチリゾート・・・はい、ビーチ2連戦です。  
心なんてとっくの昔に折れました！  
~~~~~

でもまあ、あんまりピーナにいた記憶ないくらいだな。

5/4

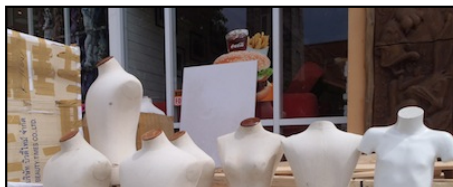
ブーケットからびゅっと飛行機でサムイ島へ。  
ブーケット国際空港では入る時にもX線検査があります（あれ、普通？）  
ビーチリゾートだからですかね？麻薬の密輸防止的な？  
バンコクではなかったような気がします。

で、まさかのプロペラ機。ちっちゃい。揺れる。  
しかも人数が揃ったからか予定より15分早く離陸。飛ってから10分経ってない。  
そして50分後には着陸・・・近い、早い・・・  
ブーケットとサムイ島はタイ本土を挟んで逆側にあります。  
ブーケットは陸路でも行けますが、サムイ島は完全に島なのでフェリーか飛行機でしか行けません。

ブーケットよりも島行って印象を強く受けました。  
ビーチエリア以外の島中央部はジャングルです。  
5月は最も暑い時期です。訪れるには良いですが人はあまりいません。天気は1日に1〜2回スコールがある感じ。  
メインとなるチャウエンビーチ周辺はレストラン・バー・コンビニなど豊富です。  
大手ファーストフード店やコーヒーチェーン店もあります。  
ツーリストには何も困らないエリアです。  
空気がめっちゃ近いので飛行機が来るとうるさいくらい近くて怖いです。  
他のビーチ周辺は少し不便になります。コンビニはあるけどチェーン店はなくなる感じがします。  
ツアーを使わないならタクシーで移動する事になるとは思いますが高いです。島だし観光業で成り立ってるので。バイクもちょっとだけいますが、少し奥に入ると道が悪いので危ないです。  
車やバイクのレンタルもやっているのですが国際免許証がある人は借りた方が安く済みます。

広いのでツアーも雇くれないと思いますよ。  
日本語のツアーは少ないと思いますが、ゼロではないようです。

長くなってすいません。  
では、写真を少しだけ。





移動式ATM& 問答所  
昼間になると出現します。なんかおもしろい。





カンボジアもそうだったけど、サムイ島もガソリンがこんな感じで瓶に小分けされて売られています。  
ガソリンスタンドももちろんあるけどね。



SWENSEN'Sのパフェ  
SWENSEN'Sも日本では見なくなりましたね。

え？写真がくだらないって？  
なにをいませら！！！！

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.09 | [バナーリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) カテゴリ: [24](#)

[in@out](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.04

## Bad Romance

[Tweet](#)

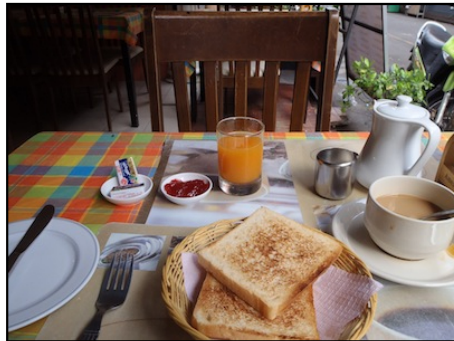
[Check](#)

5/3

ブーケット最終日。



朝、バンコクにむけて旅立つ柳川さんをお見送り。  
なんか顔がいかつい写真しかなかったよ、ごめんね。



見送った足で朝ご飯を食べに。  
ご飯を一人で食べる日々がまた始まります。





朝のバングラエ通り。  
夜とは打って違って静かです。  
同じ通りとは思えません。



ブーケットは空がきれいです。  
太陽が月に出番を譲り、今日もまたバングラエ通りにはどこからともなく人が集まってくるのでしょう。  
酒と性、いろんな思想が交錯する街へ。

カテゴリ: [タイ](#)

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.04 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[in@out](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.02

## ここはどこ

[Tweet](#)

[Check](#)

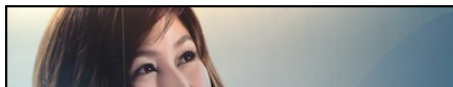
ブログ違っていたー！  
怒涛の更新！！

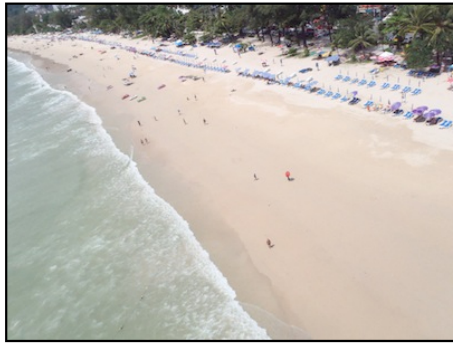
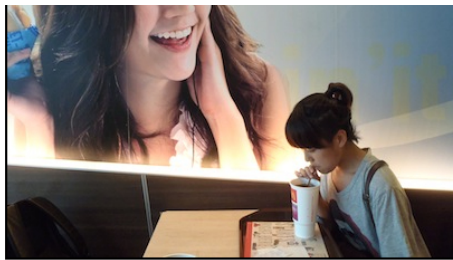
こんにちは、ダメ人間鈴木です。  
あ、でもブーケットはダメ人間師匠である柳川さんもいらっしやいます。  
ご飯と一緒に食べる人がいるってすばらしいですね！

善いた時はイメージと全然違ったブーケット。  
山ばかりで人の気配があんまりしない。  
でも、ビーチ周辺は楽しんでました。てか、そこしか楽しんでません。  
ビーチリゾートの特徴ですね。

群心の海はというと・・・第一印象は熱海・・・いや江ノ島・・・  
きれいちやきれいだけど世界中からツーリストが来る場所にしては微妙。  
でも3日目には同じ海を見てのっちやきれいと叫んでいる自分がいました。  
表情を変える海なのかもしれません。

ブーケットにいらるとここがどこの国かわからなくなります。  
それほどいろんな国の人、言語が飛び交っています。  
勢力的にはダントツで白人さんが多いですが日本人も多いです。  
日本がGWなせいもありますね、きっと。  
それでも呼び込みの人達が結構日本語話せると見ると、日本人がよく来る場所なようです。  
アジア人がビーチにいとませが浮くけどね。





フーケットの昼の顔はビーチです。  
ですが夜の顔はまた全然違います。

鳴り響く音楽。  
妖しく光るネオン。  
瓶ビール片手に闊歩する人々。  
営業熱心な呼び込みのいちゃん、マッサージのおねえさん。  
良くも悪くも人を惑わす街へと変わります。

写真がないじゃないかって？  
夜といえば柳川さんなので夜の出演ではないのです。

代わりにブーケット・ファンタシーの写真を。



ブーケットファンタシー♪ブーケットファンタシー♪  
なぜか耳に残る音楽でした。  
いろいろな意味でももしろいです。ぜひ。

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.02 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ: [タイ](#)

[in@out](#) > 2011年05月 アーカイブ

## 微笑みの国へ

[Tweet](#)

[Check](#)

国境の街。  
この響きに憧れを抱いてしまうのは自分が日本人だからなのでしょう。

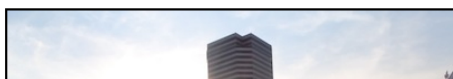
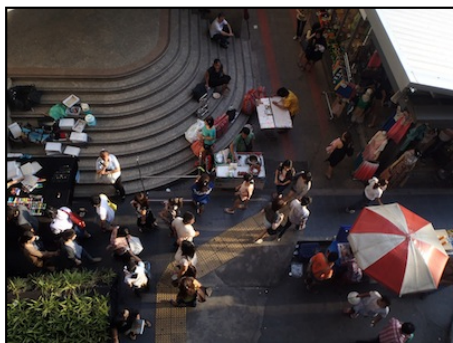
4/27  
カンボジア国境の街ポイベトからタイ国境の街アランヤプラテートをまたく。  
前回はバスに乗って国境越えだったから歩いて国境越えたのは初。  
あいのりみたいにジャンプして国越え・・はしませんでした。あっさり通過。  
この辺はカジノの多い地域。タイのお金持ちが行くんでしょうかね？

4/28  
タイの首都 バンコク。  
東京と大差ないくらいの大都会です。  
機材・日用品などここで全て一新する事も可能なほど発展しています。  
久しくお目にかからなかった、日本でもおなじみのチェーン店も多くあります。  
全体的な雰囲気には驚かされません。



表へ移り選択歌には出らない街です。

タイにいると性に対する捉え方の多様性を感じます。  
日本でも感じる事はできるけど、目に見えてハッキリと見せつけてくれるのがタイです。





国を移動して自分が身を置く場所が変わっても、そこにはその春らしがあり人の姿があります。  
言葉で知っているだけだった場所が実際自分の目の前に広がっていると思ふと不思議な気もするけど、わくわくもします。

旅慣れしたせいか少し感度不良なこの頃ですが、妻は自分次第ですね。  
ジャキジャキなときはもちろん、くさってもそんな時にしか撮れない写真がある・・・と思いたい。

今いるブーネットはダメ人間製造所なので、僕がくさってもそれは仕方ないですね、あは。

カテゴリ: [タイ](#)

post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.02 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

in@out > 2011年05月 アーカイブ

## 崩れゆくもまた・・・

[Tweet](#)

[Check](#)

カンボジア最終日。  
この日は郊外にある遺跡に行ってきました。  
撮影というよりは完全なる休養・観光。  
日本人の方と一緒にまわって寂しくなかった！  
寂しくないツアーなんていつ以来でしょう。

行った遺跡一覧

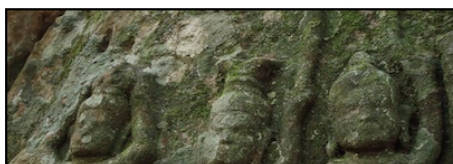
- ★バンテアイスレイ
- ★クバルスピアン
- ★プノン・クレン
- ★ベンメリア

バンテアイスレイは行った遺跡の中で1番遺跡の周りが整備されていました。  
アンコール遺跡群がものすごい勢いで観光客のための場と化しているのがわかります。

確かにシェムリアップはアンコール観光で成り立っている街。  
観光客がいないと生きていけないというのはよくわかります。  
でもなんでも、便利にする事で遺跡本来の魅力が失われてしまっている気がして寂しいです。



クバルスピアンは水中彫刻が有名です。  
これを音痴った人達がいたらって考えると人のすごさを感じずにはいられません。  
彫刻がある所までは片道40分の山道を歩きます。険しくはないですがとても暑いので水分補給をお忘れなく。





ブノン・クレーンは仏教のお寺が新しくできた場所。  
そして週末になるとカンボジアの人がピクニックに来る場所です。  
観光客は入山料20ドルがかかりますのでご注意ください。  
池があってそこで水遊びしてる人がたくさんいます。  
ここにくるには結構なでこぼこ道を車で経験しなければなりません。でも自転車で来た欧米の老人集団もいました。やるなー。



ベンメリア  
天空の城うピユタのモデルとかなんとか噂されていますが真偽のほどは知りません。  
でも、一番素敵な遺跡だなと思った場所です。  
少し整備されて木も思ったほど多くなかったけど、崩壊するがまま残されているところが好きです。  
崩れた石を踏み越えて遺跡をぐるぐる。  
滅びの美学ってわけじゃないけど、自然に任せるのもいいなと思いました。  
もちろん、過去の偉業を後世に残すために頑張っている人がいるのでこの発言は何も知らない観光客の戯れ言とお考えください。





一緒にまわったお兄さん  
Dr.フィッシュとマッサージも一緒にきました！  
日本でまた会いたいです。



最後に引率徳田先生の笑顔でカンボジア編のブログを終わります。



11.05.01

## そんな目で見つめないで

[Tweet](#)

[Check](#)

久しぶりの登場になりますね。  
鈴木です。

現在タイのプーケット島にきています。  
が、ブログはカンボジアの続きをお送りします！

### Cambodian Culture Village

来る時間を完全に外しました。  
ここは夜に盛り上がる所なんですね、きっと。  
いいんです、お客さんが自分一人だっただけにしない。  
ちなみに日本語のパンプレットが買えるのですが、なぜかひらがな（一部カタカナ）表記のみ。  
そして完璧とは程遠い日本語。  
書き直してあげようかと思うほどでした。  
でもその微妙さが良いのかもしれないですね。



お昼は魚を釣って料理してもらいました。  
釣ったのは民家のわきにある池。



おいしかったです。  
ごちそうさまでした。

カテゴリー: [カンボジア](#)  
post by 鈴木 和博 | 日時: 2011.05.01 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)